

学習に用いるデータの詳細

- 特徴点

- 各特徴点は、口の点（1番）を基準（0,0）としたxy座標
- 図は10点を打っているが、10点には限定しない
- すべての魚種に共通で、定めた点数の点を写真上で指定する
- 厚み情報を付加された点も用意（次ページ図11と12）
 - 厚みを持たない点とこの点の間を、中点を取って補間して3Dにする

- 目（座標と大きさ）

- 魚種（11種のうちから指定）

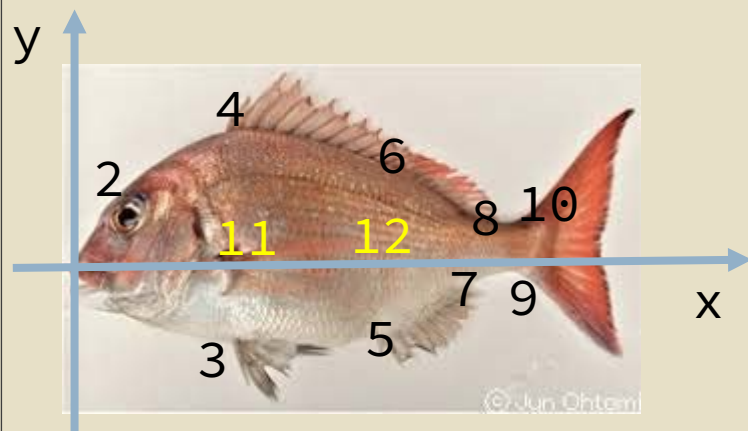
- ヒレ

- 尾ビレ・背ビレ・腹ビレ・臀ビレも特徴点と同様に点を打つ

- 色（どう指定するかは未定）

- 縮尺（図鑑などを元に与える）

データの例



| | | | | |
|------|------|------|-----|---------------------|
| 1 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 特徴点 番号 x y 厚さ |
| 2 | 2.0 | 3.5 | 0.0 | |
| 3 | 4.2 | -3.0 | 0.0 | |
| ... | | | | |
| 11 | 4.0 | 0.5 | 1.2 | 厚さの特徴点 番号 x y 厚さ |
| 12 | 8.0 | 0.5 | 1.0 | |
| 2.1 | 3.2 | 0.8 | | 目の位置 x y 直径 |
| 1 | | | | 魚種 |
| 尾ビレ1 | 11.0 | 2.0 | | ヒレの位置 番号 x y |
| 尾ビレ2 | 12.0 | -2.0 | | |
| ... | | | | |
| 背ビレ1 | ... | | | |
| ... | | | | |
| 赤 | | | | 色 |
| 50cm | | | | 縮尺 |

魚種

1 マダイ、スズキ型



2 アジ、ムロアジ型



3 ブリ型



4 マグロ、カツオ型



5 タラ型



6 チゴダラ型



7 サケ、アユ型



8 キンメダイ型



9 カレイ、ヒラメ型



10 カワハギ型



11 フグ型



12 コチ、ネズツボ型



13 サメ型



14 アンコウ型



15 ウナギ、ウツボ型



学習データに左のような魚種を指定することとする